

MILESTONEPLAZA

コニカミノルタ陸上競技部・松宮隆行選手、北京五輪で疾走!

ご声援ありがとうございました



裸足で走る松宮選手

北京五輪を振り返って

北京国家体育場（通称「鳥の巣」）のトラックに立ったとき、9万人の大歓声やライトの光・熱を肌で感じ、これまで味わったことのない五輪独特の雰囲気を実感しました。

10000m決勝（31位）では、決してついていけないペースではなかったのですが、緊張

感もあり普段どおりの自分のレースができず、世界とのレベルの差を感じました。

5000m予選（13位で敗退）では、2000m手前で後ろの選手と接触し、シューズが脱げかかってしまいました。そのままでは走れないと判断し、自分でシューズを脱いで走り続けましたが、このアクシデントとは関係なく、自分の力不足を痛感したレースでした。

レース以外では、日本陸上チームの竹澤健介選手（同2種目代表）や為末大選手（400mハードル代表）とコミュニケーションする機会がたくさんあったことです。

これからの目標とメッセージ

世界との差を縮めるために、実力のアップはもちろん、練習に取り組む姿勢や自己管理など、あらゆる面で改善・強化をしていきたいと思います。そして2012年ロンドン五輪では、フルマラソンでメダル獲得を目指したいです。

北京五輪では皆さんのご声援が本当に励みになり、心から感謝しています。これからも世界の舞台で走り続けたいと思いますので、温かいご声援をよろしくお願いします。

ニューイヤー駅伝の連覇で、世界大会へたすきをつなぐ



2008年元日の優勝シーン

直近の目標は、2009年元旦の全日本実業団対抗駅伝（ニューイヤー駅伝）2度目の連覇です。過去

8年間で6度優勝という実績には、勝ち続けることへのプレッシャーが伴いますが、選手たちはそれをモチベーションに変える強い精神力をもっています。チーム内で切磋琢磨し、非常にいい緊張感の中で日々充実した練習を積んでいます。万全の状態でレースに挑みますので、熱いご声援をよろしくお願いします。

今後は、2009年ベルリン世界陸上や2012年ロンドン五輪などに向けて日本代表選手を輩出し、日本の長距離界をリードすべく努力を続けます。そして、世界の舞台で人々に夢と感動を与え、応援してくださった皆さんに恩返ししていきたいと思います。



コニカミノルタ陸上競技部
監督 酒井勝充

単元(500株)未満株式の
買い取り・買い増し制度を
ご活用ください

手続き用紙請求先(24時間対応)

0120-244-479 ※通話料無料
(三菱UFJ信託銀行本店証券代行部)

0120-684-479 ※通話料無料
(三菱UFJ信託銀行大阪証券代行部)

インターネットアドレス
<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

- 株券保管振替制度をご利用の株主さまは、お取引口座のある証券会社にご相談ください。
- 請求期間については、P14をご参照ください。

編集後記

コニカミノルタグループ誕生から5年と数ヶ月が経過しました。株主の皆さまのこれまでのご支援に心から感謝いたします。厳しい経営環境の中ですが、グループ社員一丸となり「simply BOLD」を行動のスローガンとして掲げ、大胆な発想をもって勇気ある挑戦を続けていきたいと考えています。

MILESTONE

本誌タイトル「Milestone（マイルストーン）」は、「道しるべ」を意味する言葉です。

コニカミノルタは、目標達成に向けて着実に歩みを進め、株主の皆さまとともに「マイルストーン」となる出来事を築いていきたいと考えています。当社をご理解いただき、より親しみを感じていただくために、コニカミノルタの現在と未来を分かりやすくお届けします。



KONICA MINOLTA

コニカミノルタ ホールディングス株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-6-1 丸の内センタービルディング
法務総務部 TEL : 03-6250-2000 広報・ブランド推進部 TEL : 03-6250-2100

この株主通信に記載されている当社の現在の計画・戦略および将来の業績見通しは、現在入手可能な情報に基づき、当社が現時点で合理的であると判断したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。
実際の業績は様々な要素によりこの株主通信の内容とは異なる可能性のあることをご承知おきください。

(2008年11月発行)

